

**創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書**

事業名（年度）	創薬基盤推進研究事業（令和3年度～令和5年度）
研究開発課題名	Staple核酸を利用した新規核酸医薬機序開拓
代表機関名	国立大学法人熊本大学
研究開発代表者名	勝田 陽介

総合評価：優れている

【評価コメント】

本研究は、核酸医薬の新たな概念である Staple 核酸の可能性を見極めることを目指して、肺動脈性高血圧症および栄養障害型表皮水疱症の治療薬開発を通して、PS、PO やAMED_FluX アドバイザーの助言も踏まえて研究を柔軟に推進し、様々な遺伝子疾患へ応用展開が期待できる成果を得ており評価できる。

今後、Staple 核酸の可能性を拡大する基盤技術開発にとどまらず、Staple 核酸を医薬品開発へ具体的に応用展開するため、製薬企業の関心が高い疾患を中心に企業等との共同開発が進展することを期待する。

以上